

「優しい」と「笑顔で育む」地域の和

12月4日～10日は人権週間です。

▼問合せ 生涯学習グループ ☎079 (435) 0565

人権デーと人権週間

人権デーは、世界人権宣言(1948年)の採択を記念して、1950年の国連総会で採択日の12月10日を「人権デー」と定めました。

一方、国内では、世界人権宣言採択の翌年(1949年)に、採択日の12月10日を最終日とした1週間を「人権週間」と定め、様々な人権啓発活動を行っています。

播磨町では毎年、人権週間に「ここらにふれあう 町民のつどい」を開催し、講演会や人権関連の展示を行うとともに、広報はりまに人権に関するページを設け、皆さんに情報を提供しています。これらの催しや様々な取り組みに参加することが、人権を身近なものと感じていただくいい機会となると考えています。一人でも多くの方々の参加をお待ちしております。
※タイトルに表した「優しい」と「笑顔で育む 地域の和」は、平成27年度入選標語 横山 彰二

さん(住友精化株式会社)の作品です。



平成28年度版人権啓発カレンダー「ふれあい」が完成しました

ふれあいカレンダーでは、皆さまから応募いただいた人権標語やふれあい川柳を掲載し、人権意識の向上を図り、お互いの人権を守り住民みんなで住みよい町にしようと呼びかけを続けてきました。また、日常で役立てられるように、ゴミの収集日や防災情報を掲載した便利なカレンダーに仕上がっています。ご家庭の中で目につきやすいところにかけていただき、ご活用ください。ふれあい写真を見てほっこりしたあたたかさを感じていただければ幸いです。

人権啓発カレンダー「ふれあい」原画展を開催

▼日時 12月4日(金)～10日(木) 午前8時30分～午後9時
▼場所 中央公民館 ロビー
▼問合せ 生涯学習グループ ☎079 (435) 0565

特設人権相談を開設

いじめ、いやがらせなどで悩むの方は、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は守られます。(予約不要)

▼日時 12月3日(木) 午後1時～3時
▼場所 福祉しあわせセンター
▼問合せ 福祉グループ ☎079 (435) 2362

困りごと相談コーナー開設

何でも相談受けます。秘密は守ります。(要予約)
▼日時 12月6日(日) 正午～午後2時
▼場所 中央公民館 2階第3研修室

※人権擁護委員が相談を受け付けます。

▼問合せ 福祉グループ ☎079 (435) 2362

小・中学生の人権作文紹介

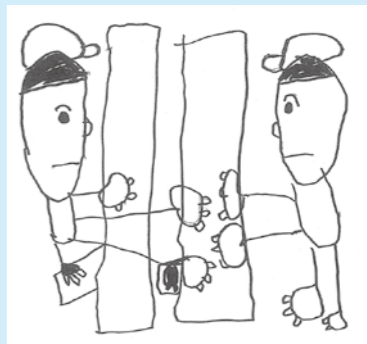
「地域とのつながり」播磨南中学校 1年 長谷川愛

私の住んでいる地区はほとんど若い人はすんでおらず、高齢者の方が多い地区です。

近所のおじいちゃんおばあちゃんたちは、いつも私たち家族に声をかけてくれて、優しくしてくれます。時にはお土産やアイス、おかし、晩ご飯のおかずをもらったりすることもありますが、他にも家を空ける時があれば、花に水やりしてくれることもあるし、困っている時があれば、助けてもらったりすることもあります。地区のみなさんはボランティア活動もしており、小学校の交通指導員を交代でしてくれたり、公園の葉の量が多くなっていると、枝を切って葉の量を減らしてくれたりなど、いつもきれいで住みやすい町にしてくれています。

子どもが少なく子ども会がないので、シニアの方たちが、七夕会やクリスマス会、花見、輪投げ大会などのいろいろなイベントを企画してくれまます。そのようなイベントに、私たちにも声をかけて誘ってくれます。気さくなおじいちゃんおばあちゃんばかりです。

幼稚園児の作品紹介



▼ともだちがたけうまにのれるようにつたうよ! 播磨幼稚園(5歳児) しみずかいり



▼ミニトマトさん、おみずをどうぞ。はやくあかくなつてね。蓮池幼稚園(3歳児) ながさわちひろ

「こんなおじいちゃんおばあちゃんたちですが、困っている時もあります。」との間のこです。

「最近おとなりのおじいちゃんを見ないな。」

と思っていました。そして、病気で数週間入院して、つい最近退院したことが分かりました。いつもよく話しかけてくれて、優しくしてくれていたおじいちゃん、入院してからはすっかり弱々しくなっていて、歩くのがやっとで、杖をついて歩かないと無理な状態になっていました。見ているのが辛かった私は、おじいちゃんに何もいえませんでした。

「おかえり。よくがんばったね。」
「うん、はい。言いたかったけど……。それからは、おじいちゃんは時々家の前で歩く練習をしています。一生懸命がんばって、ずっと歩いていきます。そんなおじいちゃんを応援したくて、私と母は、横について一緒に話しながら歩く練習をしています。近所の方たちも、「こんなには、がんばってるね。」と声をかけてくれたりしています。

一度、おじいちゃんは家から少し離れた川の方まで一人で歩いていき、その場から帰ってこられなくなったことがありました。その時、たまたま通りかかった人が手を貸してくれたので家まで帰る

2011年3月11日、未曾有の被害をもたらした東北地方太平洋沖地震が起きました。その報道を見た当時の播磨西小学校児童会では、「自分たちも役に立てることをしたい」という提案が出されました。直後から、陸前高田市立高田東中学校(当時、米崎中)とのベルマーフやインフカートリッジ収集を通じた交流が始まりました。

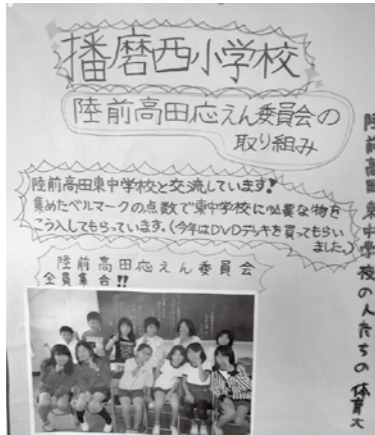
陸前高田応援の輪―千年つなごろう!―

4年経った今も、高田東中学校の運動場には仮設住宅がぎっしり立ち並んでおり、復興への道のりはまだまだ遠く感じます。皆さんも一緒に応援していただければうれしく思います。

播磨西小学校児童会の活動内容の展示を行います

▼日時 12月4日(金)～10日(木) 午前8時30分～午後9時
▼場所 中央公民館 ロビー
▼展示内容 パネル
・陸前高田市の様子 震災前後
・陸前高田市高田東中学校と播磨西小学校の子どもたちとの手紙やメールのやりとりなど
・陸前高田東中学校の生徒による手作りの日めくりカレンダー、はまかだ運動ステッカー、ミニのぼりなど

(展示内容・展示数は変更となることがあります)



「こころふれあひ町民のつどい」講演会

12月6日(日) 午後1時30分～3時30分

※詳しくは、裏表紙をご覧ください。





